

クラブインフォメーション



発行:(公財)鳥取県スポーツ協会 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 鳥取県議会棟別館内



TEL:0857-26-7802 FAX:0857-26-8133 E-mail:tabuchi-h@sports-tottori.com 令和7年12月 第196号

令和7年度県民まるごとスポーツ推進事業:(一社)にちなんスポーツクラブ



栃水高原天空リフトに乗って展望台へ
恋人の聖地からスタート



いざ出発!!



道しるべから「小鳥の道」へ

令和7年11月8日(土)、(一社)にちなんスポーツクラブ主催の「令和7年度県民まるごとスポーツ推進事業:親子deスポーツ」(県スポーツ協会補助事業)で「秋のおでかけウォーキング」を開催しました。

※目的:子育て世代の県民が、身近な地域において子どもと一緒に運動・スポーツを楽しむ事業の提供を通じて、県民のスポーツへの意識の高揚を図り、もって本県スポーツ振興を推進する。

【コース】栃水高原→恋人の聖地展望台→横手道→小鳥の道→大山寺

秋晴れの心地よい天気に恵まれ、ワクワクして天空リフトに乗り恋人の聖地へ。最高の景色でした。
そして、横手道、小鳥の道を通り大山寺へ。道中道が狭かったり、沢を渡ったりとアドベンチャーエクスペリエンスのような道もありましたが、参加者全員元気良くゴール。

普段とは違う景色を見ながら、楽しくウォーキングできました。皆様お疲れ様でした。



途中の登坂もしっかりと歩きました



沢をまたいで渡ります 水がキレイ



石の大鳥居 紅葉のブナ林が最高です

連絡先
(一社)にちなんスポーツクラブ事務局
青戸 武
TEL:090-7597-4390
E-mail:nichinan.sc@gmail.com

令和7年度県民まるごとスポーツ推進協会:倉吉サンリンク・スポーツ



令和7年11月15日(土)、倉吉サンリンク・スポーツ主催の「令和7年度県民まるごとスポーツ推進事業:みんなdeユニスボ^{※1}」(県スポーツ協会補助事業)で「モルック^{※2}」を倉吉西中学校体育館で実施しました。

※目的:年齢・性別・障がいの有無に関わらず気軽にスポーツを楽しむ事業の提供を通じて、県民のスポーツへの意識の高揚を図り、もって本県スポーツ振興を推進する。

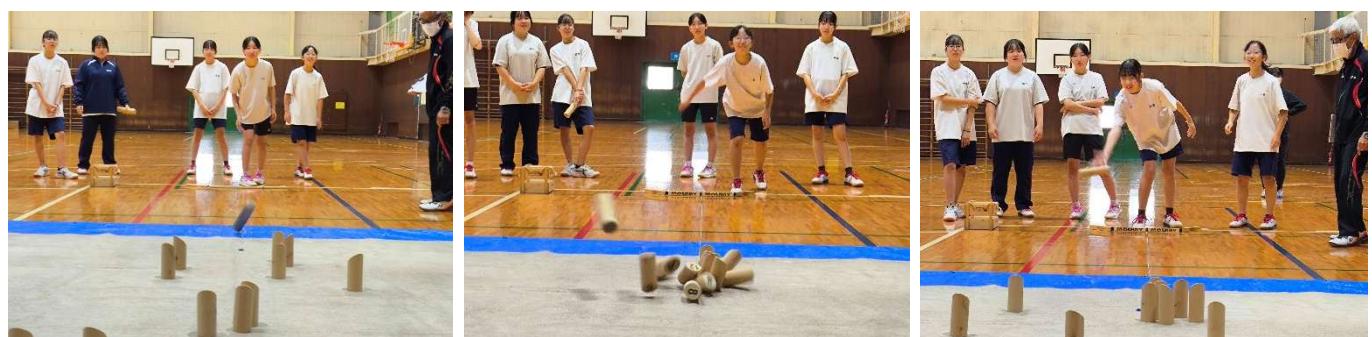
※モルックは、モルックと呼ばれる木の棒を投げて、スキットル(木製のピン)の倒れた合計得点が50点ぴったりに得点したチームが勝ちとなるゲームです。

今回は、倉吉西中学校女子バドミントン部の生徒に「モルック」を体験していただきました。3人ずつのチーム戦で3ゲームを行い勝敗を決めました。

最初は戦術の立て方に苦慮していましたが、50点ぴったりにするにはどのピンを狙うのか、色々なパターンを想定して確実に狙いに行き、狙い通りにピンを倒すことができるようになりました。(才能にびっくりです。)

倒すのが難しいようなピンの配置だったり、投球場所から遠い位置にあるピンにも当てることができたりと、ミラクル連発で皆大興奮、モルックの面白さにはまったようでした。

ユニバーサルスポーツの体験を通して、手軽に取り組め、誰でも主役になれることを知っていました。



連絡先
倉吉サンリンク・スポーツ事務局
杉谷 哲治
TEL:090-6436-9196
E-mail: sanrink_sugi@yahoo.co.jp

令和7年度県民まるごとスポーツ推進事業:スポねっとちづ



高平さんと一緒に走ってみる



棒を使ってスタートダッシュの姿勢を教える



集合写真(智頭中学校グラウンド)

令和7年11月24日(月・祝)、スポねっとちづ主催の「令和7年度県民まるごとスポーツ推進事業:みんなdeユニスボ^{※1}」(県スポーツ協会補助事業)で、講師に高平慎士^{※2}さんをお招きし「陸上教室」を開催しました。

鳥取敬愛高等学校陸上部からも、顧問の西澤真徳さん、生徒の前田さくらさん・米本唯愛さん、森岡やちるさんにお越しいただきサポートしていただきました。

※1 目的:年齢・性別・障がいの有無に関わらず気軽にスポーツを楽しむ事業の提供を通じて、県民のスポーツへの意識の高揚を図り、もって本県スポーツ振興を推進する。

※2 高平慎士さん:2008年北京、2012年ロンドン、2024年アテネオリンピックの3大会に出場し、男子200m個人と、男子400mリレーの日本代表として活躍。2008年北京オリンピックでは、4×100mリレーで日本初となる銀メダルを獲得

【参加者】50名(智頭町内外の小学生・中学生)

【指導内容】

- ・皆が同じ準備運動ではウォーミングアップになっていない。準備運動は早く大きく動くことが大事。指名されて皆の前で準備運動の模範動作ができるように、引き出しをどれだけ持っているか、自分の引き出しを表現できる選手になつてほしい。
- ・スキップや走る時、右手右足・左手左足同じ側で、腕振り遅く足は早く動かす、腕振り早く足は遅く動かすなどの動作を、どうしたらできるのか考えて、その時にできることをまずやってみること。
- ・2種類の空気の入れ方が違うボールの弾み方で、いかに地面に力を伝えて早く走るかを説明。
- ・速く走るポイント①姿勢(真っすぐの姿勢を維持)②目線(直角)③大きく腕を振る。(直角となる目の高さまで)④足は気を付けの姿勢で下に下ろすイメージで。
- ・柱を真っすぐな姿勢で押すことでスタートの出方を理解する。姿勢の美しさが強さや速さに繋がることもある。
- ・4つの速く走るポイントを意識して50mのタイムトライアルを2回実施、今の自分の状況を把握する。

とても具体的で分かりやすい指導で、選手として練習に向き合う姿勢や練習方法を教えていただきました。

教室終了後には、写真撮影やサイン会、メダルに触れたりと、子どもたちは夢のような時間を過ごしました。

トップアスリートによる直接指導や、トップアスリートの走る姿を間近で見ることができ、とても貴重な時間になりました。

子どもたちの夢も大きく膨らんだのではないでしょうか。

連絡先

スポねっとちづ事務局 大藤 翔太

TEL:0858-75-3114 E-mail:s-oofuji@town.chizu.lg.jp

令和7年度県民まるごとスポーツ推進事業:(一社)ほうきスマイリースポーツクラブ



そっと背中を押して前屈



背筋(凄い柔らかい!!!)



優しくトントン

令和7年11月29日(土)、(一社)ほうきスマイリースポーツクラブ主催の「令和7年度県民まるごとスポーツ推進事業:親子deスポーツ」(県スポーツ補助事業)で「親子で運動あそび教室」を実施しました。

※目的:子育て世代の県民が、身近な地域において子どもと一緒に運動・スポーツを楽しむ事業の提供を通じて、県民のスポーツへの意識の高揚を図り、もって本県スポーツ振興を推進する。

【指導者】友田真由美さん(株式会社ビーガニック運動事業部代表講師)

【参加者】30名

【内 容】

- ・準備運動
- ・ジャンケンゲーム(親子でジャンケンして負けた方が股ぐぐり)
- ・うさぎとかめ(親がうさぎチーム・子どもがかめチーム:名前を呼ばれた方が逃げる。呼ばれなかった方は捕まえる。)
- ・押し相撲
- ・鉄棒(前回りの練習)
- ・バランスストーン(全てのバランスストーンの上を歩いてゴール)
- ・バランスボールでバク転練習
- ・マッサージ



ジャンケンで負けたら股ぐぐり



かめさん逃げる、うさぎさん追いかける



押し相撲



全てのバランスストーンを渡ってゴール



前回りの練習



バランスボールでバク転練習

今回の「運動あそび教室」は、新規参加者が殆どでしたが、皆さん全体力・集中力で楽しんで挑戦してくれる姿が印象的でした。

連絡先:(一社)ほうきスマイリースポーツクラブ事務局 西村 香緒里
TEL:0859-68-3775 E-mail:h.smiley.sports@gmail.com

身長制限女子バレー ボールにちなんSCカップ:(一社)にちなんスポーツクラブ



鉄壁なブロック



ブロック抜けるか!



ラリーの末の勝利

令和7年11月22日(土)、(一社)にちなんスポーツクラブ主催の「身長制限女子バレー ボールにちなんSCカップ」が日南町体育館で開催されました。

高さが有利なバレー ボーで、あえて身長170cm未満という「身長制限」を課したユニークな大会です。

この大会を発案したのは、当クラブを共に運営する地域おこし協力隊の藤井健さんで、ご自身の苦い経験から、「現状では諦めてしまう人も続けられるバレー ボールの環境」を提供するためでした。

今回の大会は女子限定で、広島や岡山、島根からも参加いただき、中学生チームや社会人チームの8チームが参加し、予選リーグ、決勝トーナメントと熱戦を繰り広げ、とても見ごたえのある試合でした。

お昼は、「ふるさと日南邑」から提供いただいたお弁当を美味しくいただきました。

表彰式では、優勝・準優勝・最優秀選手賞・ベストセッター賞・ベストリベロ賞・主催者特別賞・ベストスマイル賞の発表があり、各賞、賞状とトロフィー・賞品が手渡され、選手たちはとても嬉しそうでした。

最後に記念撮影をし、各チーム再会を約束して帰路につきました。

このような大会が地域の活性化・競技を続ける環境につながるといいですね。

役員・選手の皆様お疲れ様でした。

【参加者の声】

- ・ユニークな大会で楽しかった。
- ・チームを作って初の大会参加でした。来年も開催していただき次は2セットマッチで!!
- ・身長じゃないと証明できた大会でした。
- ・お昼の豚汁とお弁当がとっても美味しかったです。



中学生チームが果敢に挑む



ブロックのこぼれ球を拾う



個人賞に輝いた選手たち



参加者全員で!!

連絡先

一般社団法人
にちなんスポーツクラブ事務局
青戸 武
TEL:0859-70-1155
E-mail:nichinan.sc@gmail.com

令和7年度鳥取県スポーツ推進委員研究大会が開催されました



スポねっとちづ「輪舞」による演舞(国府町コミュニティセンター)

スポーツ推進委員

- ・スポーツ指導の経験が豊富
- ・行政との連携が強い
- ・地域とのつながりが深い

総合型スポーツクラブ

- ・自主イベントや教室を開催
- ・自由に活動できる
- ・多種目、多世代に対応

地域との
強い繋がり

融合
You go

豊富な
企画力

どちらも目的は同じ
子どもから大人までスポーツを通して健康で
豊かな生活を送れる社会を実現すること

楽しいイベントを連携して開催



足羽 覚さん

青戸 武さん

一般社団法人にちなんスポーツクラブ

令和7年11月29日(土)、鳥取県・鳥取県スポーツ推進委員協議会主催の「令和7年度鳥取県スポーツ推進委員研究大会※1」が国府町コミュニティセンターで開催されました。

※1 目的:県内のスポーツ推進委員と市町村生涯スポーツ担当者が一堂に会し、生涯スポーツの振興に関する諸問題について研究を深め、地域スポーツの振興に資すること

1日目のアトラクションで、スポねっとちづの「輪舞※2」による演舞が披露され研究大会に花を添えました。

披露した演舞は、輪舞(ロンド)オリジナル曲としゃんしゃんシャングリラの2曲で、ダイナミックで華麗な踊りを披露し会場を湧かせました。

※2 輪舞(ロンド)は、スポねっとちづで活動する団体で、よさこいを通じて地域を元気にする活動をしています。子どもからシニアまでが入会し、日々の練習やボランティア活動など精力的に活動しています。

事例発表では、(一社)にちなんスポーツクラブが総合型地域スポーツクラブと日南町スポーツ推進委員協議会の協働による活動内容について発表があり、他の市町が総合型クラブを活用した地域活性化の参考になるもので、とても素晴らしい発表でした。

輪舞(ロンド)の皆さん、(一社)にちなんスポーツクラブの足羽さん・青戸さんお疲れ様でした。